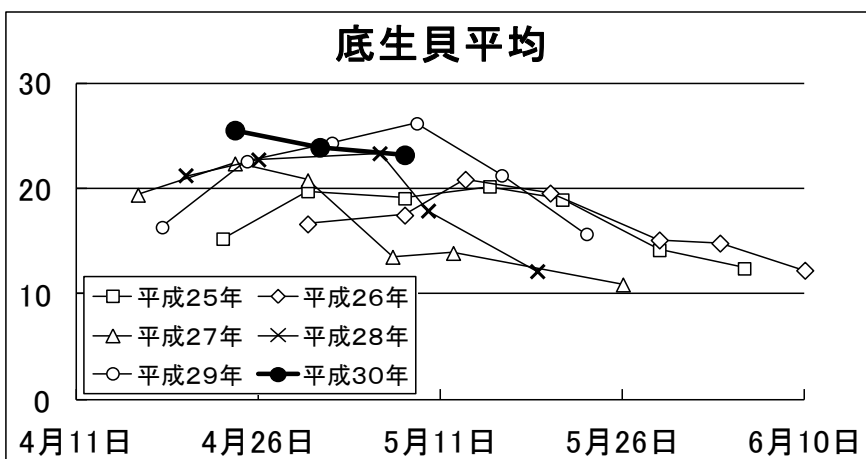
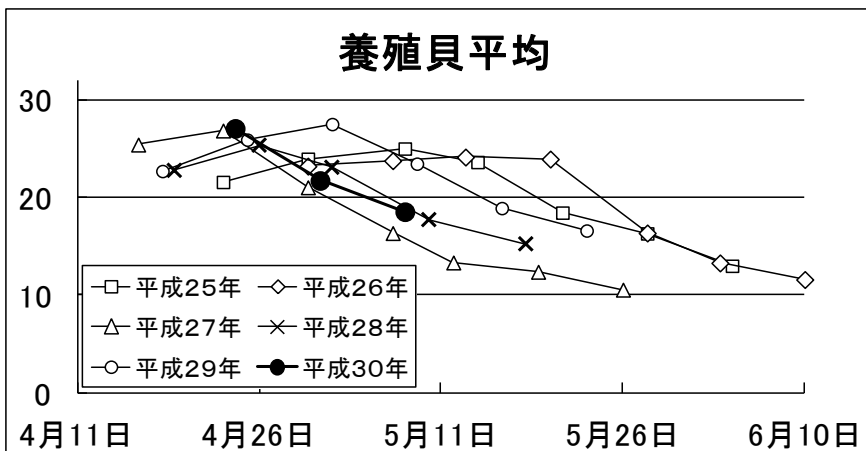


◎生殖巣熟度調査

5月8日にホタテガイ生殖巣熟度調査を行いました。

養殖員の生殖巣熟度指数は18.5（床丹、赤川平均）で前回（21.7）より低下していました。

底生貝は23.2（ワッカ、芭露地区平均）で前回（23.9）よりもやや低下していました。



◎湖内ラーバ調査

5月7日に湖内7地点でラーバ調査を実施しました。その結果、140~160 μmを中心に248個/トン出現していました。次回の湖内ラーバ調査は5月14日（月）に行う予定です。

サロマ湖ラーバ

サイズ (μm)	平均
140 ~ 150	87.0
150 ~ 160	94.1
160 ~ 170	33.1
170 ~ 180	7.7
180 ~ 190	4.9
190 ~ 200	3.0
200 ~ 210	0.2
210 ~ 220	6.9
220 ~ 230	4.4
230 ~ 240	2.4
240 ~ 250	4.4
250 ~ 260	0.0
260 ~ 270	0.0
270 ~ 280	0.0
280 ~ 290	0.0
290 ~ 300	0.0
合計	248.2
200μ m以上	18.4 7.4%
260μ m以上	0.0 0.0%

◎他地区の情報（水産技術普及指導所提供）

・浮遊幼生調査

5/7 網走 出現数：143.8 個/トン サイズ：130~240 μm